



2024-2025 Shari Rotary Club Bulletin

- 会長：森田 拓巳 ● 副会長：豊島 和敏、高木 壽一 ● 幹事：武藤 香苗
- 創立：1963年10月5日 ● 例会日時：毎週水曜日 12:00～13:00
- 事務所：〒099-4112 斜里郡斜里町港町1 ● 例会場：ホテルグランティア知床斜里駅前
TEL(0152)26-7978 FAX(0152)26-7980 〒099-4112 斜里郡斜里町港町16-10
TEL(0152)22-1700
- 斜里 RC 事務局メールアドレス sharirotary@peach.plala.or.jp

第 2963 回例会 2024 年 10 月 23 日(水)

発行:会報・広報・雑誌委

点鐘：森田 拓巳 会長

司会：田中 啓二 SAA

1. ゲストおよびビジター紹介 ～森田 会長

- ・麵通館 久野 堅太郎 氏

2. ローターソング ～それこそロータリー

3. 会長の時間 ～森田 会長

今週の日曜日、先週に引き続き帯広に行ってまいりました。目的は2つ、元木 財団委員長 の代わりに財団セミナーに出席すること。もう1つは書士会の会員証を一時紛失していたのが見つかりましたので、それを取りに行ってきました。

財団セミナーと言えば、寄付の話ということで、その中のホシザキ(株) 会長の 坂本 精志 (‘さかもと せいし) さん の話を紹介させていただきます。

(ちなみに、ホシザキ(株)は、業務用製氷機・冷蔵庫、ビールサーバーは、80%ほどのシェアで業界最大手)

坂本 会長 は、名古屋名東ロータリークラブの会員で、「財産は、社会からの借りもの」という理念のもと、ご子息や奥様には資産を相続させずに、すべて社会にお返しするつもりでいるそうです。

以前、米山記念奨学会にホシザキの株を寄付しようとしたのですが、現金以外は受け取れないという定款があり、5年かけて野村証券の助けを借りて仕組みを考え、日本で初めて優先株を寄付する仕組みをつくったそうです。時価 1500 億円くらいの株を寄付し、その配当が米山記念奨学会を支えています。

坂本 会長 曰く、日本人は寄付する力があり、寄付する気はあるけど、目立つことをすると売名行為にとられたりするのを嫌います。実際に、寄付をした人をそういう目で見られる傾向があります。

「陰徳」が美德とされ、坂本 会長 も以前は寄付しても名前は絶対出さないと心がけていました。しかし今は、むしろ堂々と寄付しているそうです。日本でも「寄付する文化」を築きたいという想いで寄付を売名行為だと言われても気にせず、名前を出すことに躊躇せず、批判を恐れずにどんどん寄付しましょう、と仲間には呼びかけているそうです。

坂本 社長 の話は、My Rotry でも取り上げられてますので、ご覧になると良いと思います。



4. 幹事報告 ～豊島 副会長

- ・小谷 ガバナー より地区大会参加のお礼状が届いています。(回覧)
- ・「令和6年9月能登半島豪雨災害の支援」の依頼が、2610地区ガバナーより届いております。11月20日例会終了時まで受け付けますのでご協力お願いします。

5. 委員会、その他の報告 ～なし

6. 本日のプログラム ～森田 会長

- ◆ゲスト卓話 麵通館 久野 堅太郎 氏
- ◆藤田 (典) 出席・プログラム委員長～今日のゲストは、皆さまご存知と



と思いますが、麵通館の久野 堅太郎 さんでございます。

皆さんは知っているかもしれませんが、久野 さんは青少年の教育の一環として「ダンス教室」をやっておられます。そのへんのところを具体的にお話しいただきたいと思います。その他にも色々な活動しておられます。ロータリーとして何かお手伝い出来ることがないか検討してクラブの活動に活かしていきたいと思います。

◆麵通館 久野 堅太郎 さん～こんにちは、久野 堅太郎 です。
今日は、貴重な時間をいただきありがとうございます。

私は、2008年に家業を継ぐために斜里に帰って来ました。そして今は麵通館を経営しています。

小さい時から運動神経は良くないんですけど、今ダンスをやっています。色々なブーム（例えば、少年野球、ソロバン、ファミコン、ラジコンなど）があったんですけど、すべてに乗り遅れまして、中学の時にテレビでたまたまストリートダンスの番組をやってみて、そこでステップレクチャーがあり、それをビデオに撮って練習したら出来たので、これは面白いと思い友達とはまってしまい、学校の文化祭とか、友達に教えたりしてそれがきっかけでダンスを始めました。でも練習する場所がなくて困っていましたが、その頃給食センターというのが出来たばかりで、その前に皆で集まって毎日踊っていました。

高校に入って進路を決める時に親の勧めで東京に行くことになりました。東京では2年制のダンスの専門学校に入り、夜はバイトをしながら専門学校に通いました。仲間とチームを組んでコンテストに出たりもしました。コンテストでは何回か優勝しました。また、劇団出演とかあらゆる仕事をしましたし、色々な経験をさせてもらいました。

23歳くらいの頃、友達がダンスサークルをつくるということで、その先生をやってくれないかと頼まれ、一週間に20本位教えたり、フィットネスをやったりして、今まで日雇い労働していたのがダンスだけで生活できるようになりました。それから10年位ダンスだけで生活していました。

フィットネスのようなアフターケアをやっていると、仲間が増えてきてずいぶん助けてもらい感謝しています。

東京での青春時代が長かったので、斜里に帰って来てからは、ひたすら働きました。ダンスを昔は20本位やっていたんですが、斜里に帰って来て今はゆめホールで週に1回日曜日に1本やっています。

最初はサークルでやってたんですが、最初は5人位でスタートしました。今は50人位います。50人で町内の色々なイベントに出ています。今年で16周年を迎えました。奥さんは幼稚園で、僕は斜里高校と斜里中学校で教えたりしています。サークルも増えて踊れる子は現在100人位います。

最後になりますけど、私たちはロータリーの皆さんが暖かく見守ってくれば、それだけでも全然十分です。子供たちがその辺でたむろしていても、「何やっているのかな、頑張れよ」と思ってくれば嬉しく思います。今日は、ありがとうございました。



7. ニコニコ B O X ～遠藤 親睦活動委員長

- ・本人誕生祝～野尻 会員
- ・奥様誕生祝～木村 会員
- ・結婚記念祝～鈴木 会員



8. 出席報告 ～藤田(典) 出席・プログラム委員長

- 本日出席～29名中（出席免除会員1名含む）15名出席（出席率：53.6%）

☆幹事より次回例会の案内

- ・次回は10/30（水）第2964回例会～R財団セミナー参加報告（担当：国際奉仕・R財団委員会）



2024-2025 国際ロータリーのテーマ

ロータリーのマジック

斜里 Bana

奉仕は人の為ならず